

重要取組シート

会計室

取組項目		財務会計システムの再構築の推進
現状・課題		・ 現行システムは平成 22 年 4 月から運用を開始し、今年度で 15 年目となるが、これまで大規模なシステム障害は発生しておらず、安定的に稼働している。 ・ 現行システムのサポートが令和 7 年 3 月末で終了するため令和 5 年 9 月にシステム再構築事業の開発事業者を選定し契約を締結した。 ・ 令和 5 年度において次期システムにおける機能要件を定める要件定義を行い、開発事業者において現行システムから次期システムへの移行準備と新規機能の製造工程に取り組んでいる。
取組の内容		・ 工期を令和 5 年度及び令和 6 年度の第 1 工程と令和 7 年度の第 2 工程に分け、令和 6 年度までの第 1 工程においては、現行システムから新規パッケージソフトウェアへのコンバート処理により現行機能を引き継ぐ移行処理を行う。 ・ 第 2 工程での電子決裁機能の拡充対応に向け、パッケージウェアを補完する機能詳細について開発事業者と前倒しで準備を進め、庁内関係課との事前調整等を行うことにより支払事務の省力化と迅速化に資することをめざす。 ・ 開発事業者の社内環境において製造された新規パッケージソフトウェアを第 3 期統合基盤に移設し、令和 6 年 7 月から 10 月にかけて次期システムとして構築する。 ・ 令和 6 年 11 月以降において関係各課によりユーザ運用テストや職員情報システム等との連携テストなどを行い、適正稼働を確認する。
スケジュール	前期 (～7 月)	☐ 開発事業者において詳細設計を実施（～6 月） ☐ 第 1 工程に係るシステム操作マニュアルと障害発生時対応を含む運用マニュアルの作成（7 月～） ☐ 次年度に予定されている第 2 工程（電子決裁機能の製造）に係る他市事例等を開発事業者に提供させ検証を行う（～7 月）
	中期 (～11 月)	☐ 開発事業者において結合テスト・システムテスト等を実施（8～12 月） ☐ ユーザテストに係る計画とテストシナリオを作成（8 月～）
	後期 (～3 月)	☐ ユーザ運用テスト、外部連携テスト等を実施（12～3 月） ☐ 次期システムの操作研修を実施（1 月～）
	次年度以降	☐ 第 2 工程（電子決裁機能の製造）に係る要件定義、製造、テスト等を実施。
進捗の状況	前期 (～7 月)	☐ 開発事業者において詳細設計を実施（～6 月） ☐ 第 1 工程に係るシステム操作マニュアル作成着手（7 月） ☐ 次年度に予定されている第 2 工程（電子決裁機能の製造）に係る他市事例等を開発事業者に提供させ検証を実施（7 月）
	中期 (～11 月)	☐ ユーザテストに係る計画とテストシナリオを作成（8～11 月） ☐ 開発事業者において結合テスト・システムテストを実施（8～12 月） ☐ 第 1 工程に係るシステム操作マニュアル作成実施（～10 月） ☐ 障害発生時対応を含む運用マニュアルの作成着手（11 月） ☐ 本市職員によるユーザテストの実施（11～12 月）

(様式 4)

	後期 (～3 月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	—		
	寄与する KPI	—	目標値（2025 年度）	
			—	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	—	
		—		
	寄与する KPI	—	目標値（2025 年度）	
			—	